



ご自由にお取りください。

“やんや”とは、河内弁の「〇〇やん」の語尾とやんや²と人が集まる様を表しました。

YAO
子連れ

やんや

無料配布

情報

Vol. 126 2024 秋

わたし大好き！こども大好き！子育てみんなで楽しもう！



特集「時代の流れ」～これまでとこれから～ / 裏面休刊のごあいさつ

発 行／ 親と子のいんた～ねっと YAO

連絡先住所／〒581-0018 八尾市青山町 4-4-18 八尾市ボランティア連絡会

「やんや情報」設置場所（敬称略・順不同）

【協賛協力店】 ●八木小児科 ●かりん薬局 ●ゆきこどもクリニック
●にじいろのクレヨン●児童発達支援放課後等デイサービス「ぐるんぱ恩智」

【設置協力店】・八尾市役所・コミュニティセンター(久宝寺・高安・竹渕)・図書館(八尾、志紀、山本、龍華)

・青少年会館(安中、桂)・社会福祉会館・みらい・生涯学習センター・まちなみセンター

・サポートやお・ウイング・八尾市男女共同参画センターすみれ・八尾市つどいの広場(12カ所)

・八尾市地域子育て支援センターなど、八尾市内の約70カ所の協力店に設置しています。

親と子のいんた～ねっと YAO ホームページ
<http://netyao.sunnyday.jp/>

掲載の情報は2024年9月1日現在のものです。



時代の変化

～これまでとこれから～

子育て情報誌の「やんや」ができて28年がたちました。

時代と共に変わってきた「やんや」と自分と子育て風景。

あなたは、いつの時代のどんな事を思い出しますか？

30年前ってどうだった？

- ・自由
- ・独身貴族、海外旅行、ブランド
- ・まだ独身生活を楽しんでました。
- ・高校3年生。友達関係で悩んだり辛いこともあったけれど、その頃の体験や気持ちが子育てに役立ったと思う。
- ・乳幼児を育てていた。可愛らしいあの時期もつと楽しめるような心も身体も余裕が欲しかったなあ。
- ・大学生。ちょうど私の子ども達の年齢やなあと。この30年が人生で一番色々な事があって楽しかった！

- ・大学1年生で、塾の講師のアルバイトで仲間もできて、新生活を楽しんでいました。
- ・初めて八尾市民になりました。知り合いもなく近所の親子との交流で半径500メートルが生活圏。
- ・地元を出て八尾に来て2年目のころ。田舎者ってバレたくない、自分のキャラづくりに必死だったな（笑）
- ・八尾にきて2年目のころ。めっちゃ都会だと思ってた（笑）車がほしくて節約生活してた。
- ・学生の一人暮らしが楽しかったなー。卒論のテーマに地球温暖化を選び、30年後がこんなことになってるとは思ってなかっただす。



20年前は・・・？



- ・子どもが6歳と8歳。ちょうどやんやを読み始めて数年。子育ての参考に楽しく読ませてもらいました。イベント情報もとても助かり、子ども達と色々な所に出掛けて一緒に楽しむ事が出来たのはいい思い出です！ありがとう！
- ・4歳と2歳 母子カプセルの中で苦しんでいた。やんやに出会って、外の世界に触れる事ができ、横の繋がりができ、ちゃんと人と話したり思いを共有できる事の喜びを噛み締めてました。
- ・1人の子どもが2歳で初めての育児にてんてこ舞いでした。でも、ママ友や周囲の人に助けられて自分もこうやって育てられたんだと実感した時期です。
- ・20代のうちに富士山に登りたい！という思いを実現させて、ハイキングサークルで山登りを楽しんでました。
- ・周りの親子がキラキラしているように見えて、「公園デビュー」って言葉にビビッてた。

- ・長男一歳。本当に子どもで未熟な親だったけれど、全力で子育てしていた。その頃の自分を抱きしめてあげたい！
- ・2004年。子どもたちはまだ小学生。PTA活動、子育てサークル、市民活動。忙しい中充実していた毎日だった。
- ・上の子を出産してすごく世界が広がったのを思い出します。毎日刺激や発見でおもしろかったな～。
- ・2人の子どもが生まれた！あやさなくとも、風で揺れるカーテンを見いつも笑っていた。こんなやりやすい赤ちゃんが世の中にいるんやあ！と驚いた。（1人目がとんでもなく大変だったのでびっくりした）
- ・ねっとYAOのつながりは市民活動へ。いろんな出会いがあってフットワークも軽かったなあ



10年前って・・・？



- ・子ども妊娠した頃。子どもと○○したいなとか思ってました。
- ・新生児、幼稚園児、小学生、子育て1番奮闘中だった。
- ・子ども2人のクラブの応援と送迎に走り回ってた日々
- ・初めての妊娠。自分が親になる感覚がまだなく不安半分、でもどんな家族ができるのだろうとワクワクもしていた。
- ・小学校1年生で、娘はまだまだやんちゃでかわいらしく、手もかけてました。
- ・色んなお誘いが多かった。本当に自分が必要なのか見極めれなかつた。良い投資(NISA)など知りたかった
- ・長男の反抗期。とにかく大変だったけれど、同時に、自分自身は親に反抗できずに育ったので、長男が心置きなく(?)感情をぶつけてくるのがたまらなく嬉しくもあった。

- ・その頃の子どもたちに、もっとのびのびと子どもしく過ごすことを教えてあげたかった。
- ・自己責任という名の下で、社会的弱者の立ち位置が危ぶまれてきていたと感じる。一度の失敗も許されないような社会になってきていないか？
- ・子ども達習い事いっぱいしてたなあ！はしごする移動の車中で宿題してた。今思うととんでもないスケジュール！私も送迎・応援・お手伝いに、仕事・同居・役員もして、いっぱいやった筈やけど、若かったんかな(笑)毎日楽しかったなあ！
- ・やんやのキャンプに参加していた娘が独立。
- ・子どもが小学生と中学生で、子どもが学校で死に戦っていた頃。子どもの人間関係にどこまで関わっていいか悩んでいたな…。

5年前は・・・



- ・上の子の大学の授業料と下の子の大学受験のための塾代で人生最大の貧乏期。
- ・2人目育児がスタートして、幼い子ども2人の育児に大奮闘していた。家事も育児も色々思うように物事が進まず毎日が必死だったように思う。
- ・娘が小6で、積極的に運動会で応援団長を務めたりして、親も夢と希望に満ちていました。
- ・子どもの就職。なかなか定職が見つからず、アルバイトを継続。親は不安だが、子どもに言われた問い合わせ思わずドキッとした。何故正社員にならないといけないのか？私は安定としか答えられなかつた。子どもにしたら正社員が安定とは限らないと2人の子どもに言われた。
- ・コロナの前。ただ「生きている」ことの大さに気づいていなかつたと思います。
- ・末っ子が小学校入学。これを機に外に働きに出ました。頑張っている子どもたちの姿を励みに自分も日々頑張っていました。
- ・子どもが幼稚園へ入園し1人の時間ができたが、びっくりするぐらいお迎えが早かつた！
- ・平成から令和になった。年号がかわつた。

- ・まだコロナパンデミックを知らず、今までのことがずっと続くように思えていたちょっと切ない過去
- ・更年期症状で体調が悪かったので、自分の身体にも目を向けるようにして運動するように心がけてました。
- ・とにかく寝たい！自由な時間がほしい！！と思いながら、毎日の育児に奮闘していました。辛い時たくさんの方々に支えて頂いた事、思い出すと涙がチョロ切れそうです…
- ・娘のクラブの応援の為に、息子と1週間九州を旅した。愛知県の大会とかにも息子が付いてきてくれて、2人旅楽しかった！その時息子は受験生だけど勉強しないし、想像の斜め上をいくし、めっちゃ生意気やつたけど、何かかわいくつたなあ。
- ・やんやに出会うきっかけとなった息子の独立。そして父の介護がスタート。やんやを配るだけになっても、ねっとYAOの所属感が心地よかったです！

10年後の なりたい自分

- 健康な身体作り
- 新しい仕事も始めてたいな。
- 夫と一緒に全国あちこちに旅に出る！その為には体力つけてたくさん歩けるようになっていたい！
- 生涯現役。自分の終活と友達の終活の伝道師になる
- 自分の足で行きたい時に行きたい所にいける人
- 子どももある程度成長して、将来の進路について考えている頃だと思うので、自分もやりたいことを見つけて仕事にし、またプライベートも楽しんでいる姿を見せられるようにしてみたい。
- 年齢の割にはきれいで、仕事も充実していて、家族や友達、仲間に囲まれて満たされた豊かな生活を送りたい。
- 健康セルフケアサポートをしたい
- 自分がやりたいことで、たくさんの人の役に立てる人。
- 特技を作りたい。そして、それを使って周りの人を助けたり、お世話になったお返しをしたい。
- 自分の尊厳が保たれるよう老いていきたいなあ。
- 今より気持ちの若い人になってたいな。
- 今と変わらず好きなことはやり続けたい！けど、資格もとりたい！
- 資格をとって、活かせるようにしたい。
- 近所の優しいおばちゃん
- 体力が続く限り、子どもに優しい街づくりのサポート。
- 子どもに関わる仕事や活動を続けていたいな。

時代の変化

～これまでとこれから～

今から始めたいこと 始めていること

- 資格取得を目指します。
- 最近、ノルディックウォーキングを始めた。
- 終活アドバイザー資格取得 健康の為の食事
- ライフワークにできるよう、勉強の機会をうまく作ったり、勇気を出して繋がりたい人と繋がりを作ったりしています。
- まず、自分を健康にしたい。次に周りの大切な人に健康に生きて欲しい。ぴんぴんころり目指したい！
- 毎日少しずつですが、ここ 4~5 年、隙間時間に勉強しています。こうしてマスターしたよっていのもの、自分の体験を例にいつか伝えられたらいいなあ
- 興味があるものを追い求めて、常にバージョンアップしたいなあ！
- やりたいって思ったら、また今度って思わず予定に入れるようにします。
- すぐにはできないから…少し子育てが落ち着いたらはじめようかと。
- 勉強中…
- 子ども会、よみきかせ、スクールサポーターなど、自分らしく出来ることをぼちぼちしています。
- 子どもの情報をアップデートし続ける。慢心しない。
- 子どもの声を聴く、仲間を増やすためにまだ勉強中。子どもたちと安心な社会をつくろう。



子
育
て
応
援

八木小児科

小児科・アレルギー科



TEL (072) 928-7711

FAX (072) 928-7733

<http://www.yagi-ped.com>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~11:30	●	●		●	●	●	
14:00~15:00	※	検診		ワクチン	※		
16:00~18:00	●	●		●	●		

*アレルギー・ワクチン

保険調剤 カリん薬局

◆受付時間◆ 平 日 9:00~19:30

土曜日 9:00~14:00

木曜日 9:00~17:00

休 日 日曜・祝日

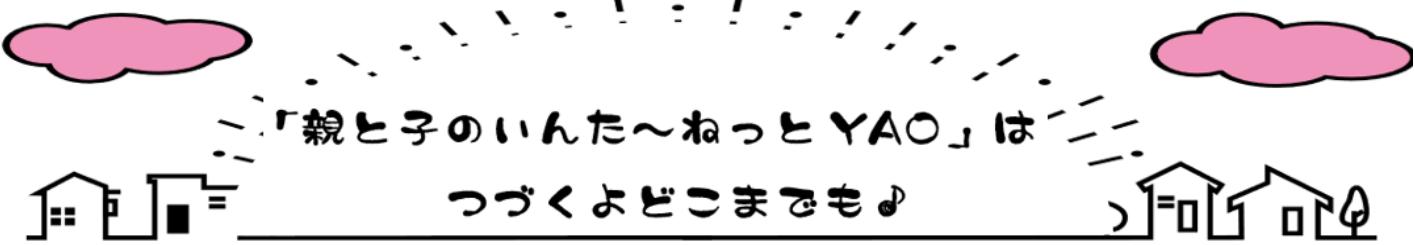
〒581-0871 八尾市高安町北7-23-2

TEL 072(995)6615

FAX 072(995)6616

E-mail/karin-ph@star.ocn.ne.jp





つどいの広場 おそらく

つどいの広場「おそらく」は八尾市の委託を受けて、親と子のいんた～ねっと YAO が運営しています。0歳～3歳ぐらいまでの子どもとその保護者が遊んだり、のんびりしたり、交流したり♪ホッと一息できる居場所です。毎月、いろんなイベントや相談日などもあります。

詳しくは Instagram をご覧くださいね。



場所
電話
広場開設日

八尾市萱振町 1-35-12 グランデ八尾 101号室
072-915-0512

毎週 火・水・金 9:30～14:30 (祭日はお休み)

Instagram



おとの居場所 やんやん茶屋

広場を卒業して誰かとしゃべる場所がほしいな… そんな時は、やんやん茶屋へ！

子どもが大きくなるにつれて、悩みも変わってきますよね。

自分のこと・家族のこと・子どものことなど、お茶を飲みながらおしゃべりしましょう♪

■2024年度の開催日

9/30 (月)、10/28 (月)、11/25 (月) 12/23 (月)、2025年 1/27 (月)、2/17 (月)

時間 9:30～11:00 場所 つどいの広場おそらく

参加費 無料 (1ドリンク付き)



児童発達支援
放課後等デイサービス

ぐるんぱ恩智

八尾市恩智中町2丁目213 TEL 06-4307-6733

昼食・送迎あり！！

随時 見学・体験受付中！！

☆祝日も開いてます。ご相談ください！

Instagram

たくさんの
「できた！」を
創りませんか？



子育て応援は、
やんやの発行にご協力いた
だいた皆さまです！
28年間、たくさんの方々に
支えていただきました。
心より感謝いたします。



特定非営利活動法人

にじいろのクレヨン

モンテッソーリ教育をベースとした親子教室です！新しい出会いがまっているよ♪

体験・見学もOK！
1回 500円(2回まで)



活動日 火・金(週1クラス、週2クラス:要相談)
時間 10:00～12:30頃まで(お弁当持参)
月会費 週2回 8000円、週1回 5000円
入会金 5000円 年会費 3000円
場所 アクトランドYAO(恩智中町4-55)

問合せ 090-1226-1854 メール nijikure@ezweb.ne.jp

ゆきこどもクリニック

小児科・内科



診察時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	休
15:00～17:00	○	○	休	休	○	休	休
17:00～19:00	○	○	○	休	○	休	休

休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日 予防注射・検診(診療時間中でも可)



【住所】八尾市刑部 1-1-2
【電話】072-922-2301
<http://www.yuki-kids.com/>

☆どんぐりハウス開催中☆
毎月第2・4水曜の15時～16時。
第2水…看護師による個別相談
第4水…1歳までの乳児と保護者



拡大版 編集後記

とわたし

<p>すべての活動の原点です。今の私があるのはやんやのおかげ。ありがとう♡ (まっちゃん)</p>	<p>やんや楽しかったです。ありがとうございました。 (清美)</p>	<p>やんやに出会った頃、赤ちゃんだった子も、すっかりおとな。やんやつながりでたくさんの出会いがありました。そして表紙の絵も描かせてもらい楽しく過ごせました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとう！時々やんや同窓会があつたら嬉しい！ (いくえ)</p>
<p>社協のドアを開けた時から新しい世界が広がりました。 N P O 法人をつくったり、ひろばのスタッフしたり。…さて、どこに続いていく？ (ラーさん)</p>	<p>お年寄り向けのやんやが見たい。 やんやがあったから、ここまで子育てできました。 子育ては卒業しているのでシニア向けのものがあると嬉しいです。 (裕子)</p>	<p>楽しかった！ おとの遠足！ まめちと A L I の「かきのきマン」とケロポンズ。 (セブン)</p>
<p>やんやおとな部あつたら嬉しい 集まれる場所、情報シェア、子育て卒業後のおとな達の居場所、紙媒体、ネットワーク、オフ会。 協賛店広告をもらいに行った際、その方の個人宅に1人で行って、上がってお話をしたことがあります、「なんて危ないことを！」とメンバー達に心配をかけてしまったこと、懐かしい思い出です。 (JUNKO)</p>	<p>子育ての中、自分を見失ってしまうことに不安になったその気持ちを癒すために、自分へのメッセージを書いていました。誰かに届けばいいな、と思いながら。 (たかちゃん)</p>	<p>やんやと関わらせてもらつたことで、私にもできることがあると小さな一步を踏みだすきっかけをもらいました。誰もが自分の中にある可能性をみつけられる心の中の居場所です。 (なおち)</p>
<p>メンバーと自転車に子どもを乗せて、あっちへこっちへと取材やお出かけ。 次は何しようと話をしたり。子育て中だからこそ知りたい事や、やりたい事でした。 1人ではきっと出来なかった事をみんなとできました。繋がりをありがとう。 (ことり)</p>	<p>「かーか」になって出会えたよかったです。3に入ります。わくわくできるところです。 (かーか)</p>	<p>アウエイ、ワンオペ育児中の読者だったところから、仲間に入れもらいました。 “おうちで作ろう！簡単おもちゃ”や“ぼちぼち防災”など、差し込みコーナーを担当。伝えたい事なども形にさせてもらったり、印刷作業をしながらワイワイと会話を楽しんでいた事も、とても大切な充実した時間でした☆ (K E I)</p>
<p>私の小さな世界を大きく広げてくれたやんや。 子育ての頼もしい友達でした！ (めぐりん)</p>	<p>「かーか」になって出会えたよかったです。3に入ります。わくわくできるところです。 (かーか)</p>	<p>やんや情報 28 年。 忘れられないことの一つに事故で亡くなった仲間。彼女のことを忘れないためにも、どんな形であれやんやは続けたいなあ。 孤育てから個育て、みんなで育ち合う。社会はやさしくなったかな？ (A L I)</p>
<p>在宅育児の真っ只中、なにか雑誌を読みたいなあと思ってもそんな余裕は一時もなく…。 そんな中、つどいの広場に置いてある「やんや」を読みながら、スタッフさんと楽しく会話をする事がとても心地よかったです♪ (やっちゃん)</p>	<p>やんやのお陰で今のじぶんがいる と思います。 やんやを作ってきた『ねっとやお』のメンバーや、やんやで出会った皆さん、とても優しく温かかったです。出会いに感謝します★ (風)</p>	

やんやの印刷日の保育担当からスタートした“やんやと私”人見知りの私に程よい距離を保ちながら関わってくれた親と子のいんた～ねっと YAO のメンバー。

私らしくいて良いんだ！思ったことを素直に伝えられる場所なんだ！って思わせてくれた温かい場所です (*^_^*)

(GAO)

やんや情報誌を知ったのは、ねっと YAO メンバーからの手渡し配布。当初は読者でしたが、こどもと一緒に参加できるっていいな～と思い、ねっと YAO メンバーに。

そのおかげで孤育てにならず、親子で成長できました！みんなとのご縁に感謝です♪

(よしりん)

読者だった私が、仲間に入れてもらって、いい経験をさせてもらいました。少しでも皆さんのが楽しい時間にプラスになっていたら嬉しいです。

ありがとうございました(^^)。

(あやや)

1日がバタバタと終わり、自分の時間が欲しいと思っていた頃、自分の言葉で発信する気持ち良さを感じさせてくれた。仲間がいて楽しかったよ。今も続いてます。

(えつじろー)

子連れキャンプ楽しかった。

(かえ)

私を外へ連れ出してくれた存在！1人で3人のこども相手はしんどかった…。けど、みんなと一緒にだったらなんとかいけた。子育てのいい意味での「手抜き」を教えてくれた。

(ち一ちゃん)

みんなの思い出。

車で高知にみんなで行ったこと

(まめち)

子育て奮闘中、ホッとした時のやんや。4コマ漫画にも癒されていました。

(Q)

知り合いもいない土地に引越してきての子育て近くに広場がある事を知り通うようになり、ひょんな事からお声をかけていただきねっと YAO メンバーへ(^^)

子育て中、子供と一対一だったけど、メンバーになってから大人と話せるっていいなあーって♡

娘と一緒に成長した場所であり、先輩ママさんからたくさん学ぶことが出来る素敵な場所でした～！やんやは休刊になりますが、この繋がりを大切にしたいなあ～！

(あやちゃん)

読者から参加させていただきました。やんやを見て、いろいろな育児情報をゲットさせてもらっていました。

ありがとうございました。

(まりっぺ)

子育ては喜怒哀樂を満喫出来る最高のエンタメだと教えてくれた、やんやメンバーの皆様へ…本当にありがとうございました！

(やぶまり)

初めての育児、分からぬことだらけな上に、ママ友って何？どうやって作るの？と、孤育てに色々と必死だったあの頃。

広場でもらった「やんや」、肩の力を抜いていいんだよ～と言つてもらえたような、そんな思い出。

(かぶちゃん)



やんや 23号の表紙

(2001年5月発行)



「やんや情報」休刊のごあいさつ

創刊号



「やんや情報誌」は、2024年秋126号をもって、休刊することとなりました。
1996年の創刊から28年、情報誌発行を支援してくださった協賛店の皆さん、
情報誌設置にご協力いただいた皆さん、発行を楽しみにご愛読くださった読者の皆さん、
長きにわたり、ご支援・ご協力いただき、メンバー一同深く感謝し、心より御礼申し上げます。

親と子のいんた～ねっとYAOは、「あい」「つながり」を大切にして、今後も子育て支援・母親支援活動を継続してまいります。

休刊後は、大人も子どもも楽しめるイベントや講座、座談会などは、当団体のHPおよび「つどいの広場おそらく」のInstagram等でお知らせいたします。みなさんと一緒に繋がれることを楽しみにしています。
これからも、ご支援のほどよろしくお願ひします。

親と子のいんた～ねっとYAO メンバー同

HOTけない情報



★マークは、ねっとYAOメンバーが参加しています♪

KARALINの居場所事業

(八尾市東久宝寺2-4-12クリーン東久1F北)
問合せ:072-924-3710

★「PLAYDAY やお 2024」

あそびはこどものごはんです★
遊んで食べて、お買い物して♪
こどももおとなもまじめに遊ぶ一日です。
キッチンカーもくるよ~

日時 11月23日(土)
10時半～15時

場所 久宝寺緑地
あいあい広場
※お申込み不要です



CAPプロジェクトやおのイベント

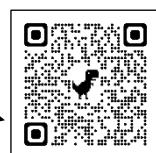
問合せ:080-6107-6155

★「CAPキャラバン」

子どもを加害者にも被害者にもさせないために、おとなが出来る事を一緒に考えます。

日時 12月7日(土)13時半～15時
会場 青少年センター(予定)
参加費 500円(資料代)
※同室保育あり

申込みフォームは
こちらから



八尾市ボランティア連絡会

(サポートやお:八尾市青山町4-4-18)
問合せ:072-925-1045

★「ふれあいフェスタ」

八尾市内の各ボランティア団体が集まって、遊びや体験、ステージ発表など、盛りだくさん!
ぜひ遊びにきてね♪

日時 10月6日(日)
10時～16時

場所 サポートやお2階
参加費 無料



ひゅーまんフェスタ 2024

問合せ:072-924-3830
(八尾市人権政策課)

★ みんながってみんない。
人権のことを楽しく知って・学んで・体験!
そんな時間を過ごしましょう。

日時 11月15日(金)・16日(土)
10時～16時

会場 八尾市文化会館
プリズムホール



八尾市生涯学習センターかがやき(八尾市旭ヶ丘5-86-16)

申込み・問合せ:072-924-3876

～子育てのイライラを喜びに変える魔法～

●体験 ●五感を刺激するおもちゃをツールに子どもの発達を学ぶ

日時 10月24日(木)10時～11時45分 ※申込:10月1日～

●座学 ●ぬりえをツールに子どもの気持ちに気づくワークショップ

日時 11月28日(木)10時～11時45分 ※申込:11月1日～



対象 子育てに関心のある方ならどなたでも 各回5名 参加費 各回 500円

共催 にじいろのクレヨン、まちの保健室ひびき/八尾かがやき未来プロジェクト

親と子のいんた～ねっとYAOって?

ホームページ

1996年2月、子育て支援・母親支援を目的に、八尾市社会福祉協議会にボランティア登録をして発足しました。子育て中の親たちが、「もっと地域に根ざして、地域に点在する子どもたちや大人たちが、点から線になってつながつたら、もっと地域が面白くなるかもしれない」という思いで、子どもも大人も楽しめるイベントや講座を企画・運営しています。

